

## 平成26年度 第2回燕市学校給食運営委員会会議録（要旨）

日 時：平成26年3月13日（金） 16時00分から16時45分

場 所：燕市西部学校給食センター 会議室

出席委員：燕東小委員、燕西幼稚園委員、燕北小委員、大関小委員、粟生津小委員、  
吉田小委員、吉田北小委員、分水小委員、分水北小委員、島上小委員、  
吉田中委員、アレルギーオブザーバー

欠席委員：燕南小委員、小池小委員、小中川小委員、小池中委員、分水中委員、  
燕北中委員、学校薬剤師

事務局：教育長、教育次長、学校教育課長、栄養教諭、学校栄養職員、給食係  
（株）味彩燕

### 1、開会あいさつ 上原教育長

また冬に逆戻りしましたが、寒い中お集まり頂きありがとうございます。第2回学校給食運営委員会の開催にあたりごあいさつ申し上げます。皆様方からは、学校給食がより良くなるように積極的なご発言を頂き感謝申し上げます。

今日は、西部学校給食センターが会場ということでご案内しましたが、昨年9月、今年度の2学期から施設の運用が始まりまして、吉田地区・分水地区への給食提供が半年過ぎました。今日は、施設のお披露目を兼ねてということです。総工費17億8千万円を費やして完成しました。燕地区においては、いよいよ来年度4月以降に東部学校給食センターの設計に取り掛かります。平成27年度は設計を行い、建設は平成28年、29年の2年間を掛けて全く新しい施設を作る予定です。子ども達のために給食を提供できるのは、平成30年の春からの予定です。様々な関係があり、すぐにはいきませんが、今着々と準備を進めています。本日は、今年度最後の委員会です。様々なご審議・ご報告することがあると思いますが、よろしくお願い致します。

これであいさつを終わろうかと思ったのですが、お手元の資料のとおり、市内の給食に関して新聞報道がありました。学校、保護者の皆様にはご心配ご迷惑をお掛けし、大変申し分けなく思っております。考え方によってはチェック機能がしっかり働いているということ、この場で保護者と学校の関係者の皆さんにしっかりお伝えできればと思います。すでに、それぞれの学校には保護者宛の文書を配布させて頂きました。中学校は3年生が卒業した後で間に合いませんでしたが、その辺も今一度ご説明申し上げます。是非ご安心頂きたいと報告事項の中にありますので、併せてよろしくお願い致します。

では、限られた時間ではありますが、実りある委員会となりますようお願い申し上げます。開会のあいさつと致します。

## 2、議事進行

### ◆報告事項

#### ①1月13日のヨーグルトの回収について

事務局 3月5日付の三条新聞、3月7日付の新潟日報の記事をお配りしましたので、ご覧ください。

まず、3月5日付の三条新聞に投書が掲載されました。教育委員会では通常の給食取り扱いの手順に従って、ヨーグルトが子ども達に提供するに不適と判断し、返品したものであります。代替りのヨーグルトは、後日、別の業者から購入して提供しています。新聞に投書された方には何かしらの誤解があったのではないかと思います。

この投書を機に、新潟日報の取材を受けまして、3月7日付け朝刊に投書の詳細が掲載されました。学校給食会からは、1月13日の給食事故の関係で急遽教育委員会に報告が入っておりますが、今回世間を騒がせたということで、改めて報告書とお詫び文書が届けられております。教育委員会も給食会の報告を受けて保護者へきちんと説明をしなければならないということで、詳細に関する文書をお配りしました。学校給食会では、市と県の業務改善の指示に従って改善が行われているという報告がありますが、取り扱う商品全体について今後も市が監視の目を厳しく持ちたいと考えております。給食のデザート類は、学校へ直接配送される関係で、燕市では学校管理員が納品をチェックし、子ども達に配布していかどうかを判断しています。1月に納品されたヨーグルトについても、学校管理員がおかしいと判断し、教育委員会と給食センターに連絡があったものです。給食係と給食センターの栄養士で状態を確認し、衛生的に問題があるので返品しました。通常の手順に従い、子ども達に提供して良い商品かどうかを判断し、なおかつ事故があれば国と県のマニュアルに従って関係機関に報告するという手順を踏んでいます。今回の件を受けまして、安全の確保が図られた場合でも、保護者にきちんと報告する必要があるケースも考慮し、今後については、保護者への報告も念頭において対応していきたいと思っております。

県学校給食会から各学校に届けられた報告とお詫びの文書も資料としてお配りしましたので、ご覧ください。加えて、市から保護者宛にお届けした文書の写しも添付しました。「こういうことがありました。」とご報告させて頂きましたので、運営委員会でも今回ご報告させて頂きました。

教育長 補足いたしますと、校長先生方は1月の校長会でこの件について既に教育委員会から報告を受けております。この件については、特に内密にとか、一切部外秘で、ということはないと記憶しています。教育委員会としては、各学校には今回の経緯についてしっかりお話したつもりでおります。

各学校では、この3月9日付けの文書を保護者へ差し上げる手筈をして下さったと思いますので、これをもちまして状況等の説明とご心配をお掛けしたことへのお詫びとさせていただければと思います。

## ②燕市西部学校給食センターの業務委託について

燕市西部学校給食センターの調理配送等の業務委託については、以前も運営委員会でお話ししましたが、公募型プロポーザル方式により事業者が決定いたしましたのでご報告いたします。

業社名は株式会社メフォスです。昨年の8月11日にプロポーザル実施について説明会を開き、3回の審査委員会で各事業所の企画提案に関する評価をしていただきました。

参加事業者が8社ありましたので、審査を2段階に分け、第一次審査で5社に絞り、第二次審査で事業者によるプレゼンテーションとヒアリングを実施いたしました。企画提案書の内容がどの位事業実施の中で活用されているかという事をプレゼンテーションやヒアリングの中で確認し、その結果選ばれたのが株式会社メフォスという会社です。委託期間は平成27年4月1日～平成30年3月31日までの3年間を予定しています。その後の委託事業の継続については、また改めてプロポーザルを実施するという予定になっています。

選定方法については、選定委員8名によって選定が行われました。業者選定までの経緯は、平成26年の7月17日に第1回の選定委員会を開き、公募に関する書類一式の審査をして頂きました。それを受け、8月11日に当初9社の参加予定で業者説明会を開かせて頂きました。8月11日の午前中は説明会、午後からは施設内覧会ということで、実際に施設を見て頂きました。その上で企画提案に関する公募を行い、10月3日から10日までの間受付を致しました。その際、1社が辞退され、最終的に参加表明された事業社は8社です。そして、10月29日に第2回選定委員会を開き、企画提案書の審査を行い、上位5社を選定しました。いずれも素晴らしい企画提案でしたが、11月11日の第3回選定委員会で直接お話しをさせていただいて、企画・提案に対する意気込みや業務の取り組みなどについてお聞きし、または選定委員さんのご質問にお答えするという形で評価をさせていただきました。即日、優先交渉先第1位と第2位の事業社が決まりました。その結果、選定委員会の評価としては学校給食業務に委託実績または企画提案の内容、また経営基盤等の委託業務を遂行するのに十分であり、業務管理プログラムの実施と職員を地元雇用していただけるという提案が大変よろしいという事で株式会社メフォスを評価頂きました。

資料に株式会社メフォスの会社概要が載せてあります。本社は東京ですが、新潟事業部が新潟の駅前にあり、何かあればすぐに駆けつけて頂ける距離内にあるということに安心感があります。設立は昭和37年6月、資本金は10億9,650万円で、日本では学校給食の受託実績で第1位の実績を有しています。事業所は首都圏のほか、東日本、中部、西日本各地に事業所を持っており、広範囲に受託を行っております。新潟県における受託実績は、2002年の村上市をはじめ、学校給食や事業所給食も行っています。

今年の4月から調理と配送業務を委託するわけですが、3月からメフォスの責任者が研修に入っており、4月からの事業実施に向けて準備を進めています。4月1日になりますと、正式に社員の方と市から会社へ異動される方が一緒に仕事をすることになります。施設は市の管理下にありますが、学校栄養士は今までどおりの業務を行いますので、献立作成や食材の発注、食品の管理等については県の栄養士が行います。現場の業務だけが業務委託になります。今までと同じようにおいしい給食が提供できるよう頑張っていきます。

よろしく申し上げます。

〔委員の意見等〕

委員長 ありがとうございます。質問がありましたらお願いいたします。

委員長 無いようなので、私から一つ質問したいのですが、職員の地元雇用について評価されたそうですが、ここで今働いている方はほとんど雇用してもらえないということでしょうか？

課長 誤解があるといけませんので、説明いたします。臨時職員等をメフォスさんに引き継いで頂いて、正規職員は配置転換の形で市内の保育園へ調理師として異動することになります。

事務局 今正規職員が6名おりますが、こちらは課長が申し上げたように市内の保育園に移ることが決まっております。残る臨時職員及びパート職員については、希望する者は全員雇用して頂けることになります。その他に、追加で採用する者については地元雇用を優先して頂けるということになっております。

委員長 何名いますか？

事務局 今、27名です。

委員長 他にいかがでしょうか？

委員 配送業務もメフォスさんですか？今は確か巻運送さんですよ？

事務局 現在は、半分が委託、半分が直営です。4月からは全校が(株)メフォスによる委託配送となります。

委員 単純な質問ですが、今まで市の方から調理員さんなどの人件費が出ていたわけですが、民間委託になった場合は給食費の中に含めての委託になるのですか？給食費の値上げをしないで今まで通りの給食が供給されると考えてよろしいですか？

事務局 その件につきましては、保護者の方にお知らせする準備を進めています。

あくまでも給食費は食材に掛かる費用ですので、今まで通り同じ給食費で実施させて頂きます。業務委託に関する経費については市の方で支出しますので、子どもたちのところに影響が出るということはありません。

委員 わかりました。

委員長 他にいかがでしょうか？

委員 業務委託をされるメリットは市の方にありますか？

次長 それについては、私からご説明いたします。

だいぶ前の話になりますが、小泉首相の時にいわゆる「民間でできるものは民間で」という、いわゆる民間活力を導入すると同時に雇用の機会を確保するという方向性が示されました。いろんな面で、民間でやれるものは民間でやりましょうという中で、調理員さんは果たして公務員でなければいけないのかという議論がありました。現在、市職として働いている方は別にして、徐々に民間の方に業務を任せていきたいと思いますという流れができております。その流れの中で、給食センターについても民営化が進められてきたということをご理解頂ければと思います。

委員長 よろしいでしょうか？

委員 はい。

委員長 他にございませんか？

委員 ……

委員長 では、質疑応答は終了いたします。

### 3、閉会あいさつ 教育次長

お疲れ様でした。施設も見て頂き、お時間を取りましたが、いかがでしたでしょうか。

質疑の方は、委員長さんの運営でスムーズに進行して頂きありがとうございました。

報告にもあったように、いろいろな事があり、保護者や委員の皆さま方にもご心配をお掛けいたしました。

見て頂いて分かる通り、西部学校給食センターはかなりの施設でございます。この後、東部についても、建設の段階でいろいろご意見等頂かなくては思っております。是非、積極的かつ建設的なご意見を頂き、給食運営を行ってまいりたいと思います。

本日はお足元の悪い中、お忙しい中、委員の皆様方からご出席頂いたことに感謝を申し上げて閉会の挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。